

(株)大西組(建設業・郡上市)

メリハリのある働き方で生産性を高め、売上増加と人材確保を両立

- ・ 土日祝日の休みや17時退社の徹底などメリハリのある働き方を推進、加えて生産性向上の取組で給与水準を維持
- ・ 短時間勤務や業務切り分け、多能工化で子育て・介護中の従業員の定着を促進
- ・ 売上・利益率の増加と毎年の昇給を実現。高校新卒者も毎年採用でき、多くの従業員が定着



建設業の魅力を発信するため、子どもたちに重機の操作体験を実施

全国的にも数少ない特殊工事〔^{しんそこう}深礎工・^{たてこう}立抗掘削（橋脚等の重い構造物を支えるため、地中深く杭を打ち込む工法）〕が強みの（株）大西組。同社が拠点を置く郡上市白鳥町では、少子高齢化が進み、多くの建設業者と同様に従業員の高齢化と若手従業員の確保・定着が課題でした。

そこで、13年前に36歳で代表取締役社長に就任した^{さとう げんた}佐藤玄太さんは、就任時から働き方の多様性を取り入れ、男性の人手不足に悩む建設現場で子育て世代の女性や若者から選ばれ、未永く続く企業を目指した取組を始めました。

メリハリのある働き方と生産性向上の取組

まず取り組んだのが、従業員の意識改革です。以前は土日出勤や残業が当たり前の職場でしたが、土日祝日を完全に休日とし、17時退社を徹底してメリハリをつけた働き方へ転換させました。

次に取り組んだのが、生産性の向上です。佐藤代表は、限られた時間でメリハリのある働き方を従業員に求める代わりに、利益の半分は従業員に給料として還元。残りの半分は、生産性向上のため、重機の買い替えや作業工程のDXを進めるために使うことを従業員に約束しました。

結果、定期的に重機を更新することで、故障などのトラブルが無くなり、現場作業がスムーズに行えるようになって、生産性の向上につながりました。

また、従業員の要望を踏まえてリモコンで動く重機を導入。プログラムを組み込むことで、熟練の技術を持つ従業員でなくても重機が操作できるようになり、経験の浅い若手従業員も力を発揮しやすい職場環境に変わりました。



リモコンで動く重機を導入

「労働時間は減らすが、生産性を上げて、給料は下げない」

これらの取組を始めた当初は、勤務日数や残業時間が大幅に減ることで、給料が下がるのではないかと、従業員から不安の声も上がり、意識改革が浸透するには5年ほど時間を要しました。しかし「労働時間は減らすが、生産性を上げて、給料は下げない」という佐藤代表の方針が従業員に理解されることによって、会社への信頼が高まり、取組も浸透していきました。

子育て中でも辞めずに働き続けられる仕組みを整備

また、子育て中の従業員の定着に向けた取組も5年ほど前から開始。まずは柔軟な勤務時間を導入し、9時から16時までの短時間勤務や週2回勤務など、各自の都合に合わせて柔軟に働ける環境を整えました。



子育て中の従業員も柔軟な勤務時間で活躍

そして、同時に進めたのが、業務の切り分けと多能工化です。建設業で長時間労働を生む原因となりやすい「現場作業と書類作成等を一人で行う」体制から、業務を切り分けて、書類作成は短時間勤務を行う従業員などに任せる体制に改めました。また、多能工化を併せて進め、急な休みでも誰かがフォローできる体制を取りました。これにより子どもの急な発熱などでも休みやすくなりました。

自身も子育てしながら働いてきたすみ ちづる鷲見千鶴取締役は「子育て中はフルタイムでの勤務が難しくても、子どもは必ず大きくなります。子育てが終われば、皆、フルタイムでの勤務に戻るため、子育て中でも辞めずに働き続けられる仕組みづくりが必要でした」と語ります。

子育て中の従業員が働きやすい体制で男性の育休取得も当たり前

子育て中に、短時間正社員として現場事務所で書類作成や軽作業、測量補助などを行ってきた女性従業員の中には、後年、一級土木施工管理技士の資格を取得し、現在では、フルタイムの正社員として現場で施工管理を行う方も出てきています。子育て中の従業員が働きやすい体制が整備されたことで、女性に限らず男性従業員の育児休業取得も当たり前になり、子どもを3人以上持つ従業員も増えました。

売上と利益率が増加、毎年の昇給や人材確保へ

一連の取組が進んだことで、高い生産性や技術力が信頼を得て、大手ゼネコンをはじめ県外からの受注が増加し、売上、利益率ともに大幅に増加。残業がほぼ無くなり、総労働時間が減ったにも関わらず、売上は取組を始める13年前と比べて2～3割増加し、利益率も大幅に増加しました。結果、毎年の昇給も実現しています。

また、少子高齢化が進む地域にも関わらず、高校新卒者も毎年採用でき、10代から60代まで様々な年代の方が活躍。多くの従業員が定着しています。

【従業員の声】

妻は3人目の出産でしたが、出産時から産後20日間の育児休業を取得することができました。妻のそばに付き添ったり、上の子どもたちの世話をすることができたので、家族からも喜ばれました。

【(株)大西組】 (<https://www.ong.co.jp/>)

所在地：郡上市白鳥町向小駄良1014番地の1
従業員：39名（うち正社員38名、パート1名）
設立：昭和44年（創業：昭和34年）

（令和8年1月末時点）